

園長室だより (さむたいむず)

令和7年10月31日第6号 大阪市立桃園幼稚園

充実した2学期がスタートし、2か月が経ちました。

一人一人がとても素敵に輝き、精いっぱい取り組んだ運動会！

き組さん！

子どもたちの表情は、一生懸命だったり、友達のことを見て息を合わせようとしていたり、友達を応援していたり、自分の番が来ることをドキドキしていたり…。様々な表情を見せてくれました。みんなで頑張った運動会でした。競技の勝敗では、負けて悔しい思いをしたり、勝って嬉しかったり、様々な感情を経験しました。勝ったら嬉しい。でも負けたら悔しいということを経験することで、負けた友達の気持ちもわかるようになります。友達と思いやることも経験の中で知りました。また、友達と息を合わせることも、経験しました。気持ちを1つに目標に向かっていく経験をして、“友達とできた達成感”“友達がいたからできること”を経験しました。まだまだ小さな5歳の子どもたちですが、頼もしい表情のき組さんでした！

そして、もも組さん！

初めて運動会を経験する子どもたちがほとんどでしたが、先生や友達と一緒にとても楽しんでいました。先生の表現が子どもたちの表現です。先生とそっくりな動きの、もも組を見ていると、クラスで楽しんでいることがよく分かりました。友達から離れて安定して表現活動を楽しんでいたもも組さんが、とても可愛かったです！

保護者の皆様も、前日の準備、また、当日の片付け、そして、延期になったにもかかわらず、ご理解をいただき本当にありがとうございました。アンケートを拝見し、ほとんどのことを肯定的に受け止めていただき、教職員で「また来年も頑張ろう！」と意欲をもっております。本当にありがとうございました。

そして、運動会が終わると、園外保育です。たくさんのお出かけ先に出かけ楽しんでいます。運動会は運動の表現ですが、園外保育で経験したことを、絵画で表現したり、作って表現したり、経験したことをさらに子どもたちはイメージを広げて表現します。これからの活動も楽しみです！



運動会の当日は写真が撮れませんでした。晴天に恵まれ素晴らしい運動会を挙行することができました。子どもたちが安心して取り組むことができたのも、保護者の皆様のご家庭での支援があったからこそです。本当にありがとうございました。

4歳児は、初めての運動会と捉え、“先生や友達と一緒に”活動することを基本に考えます。ですので、先生が前で一緒に体操をしたり、一緒にカミナリになったりすることで、広い場やたくさんのお客様の前でも子どもたちは、いつも通り、安心して表現します。友達から離れ、間隔をとっていましたが、それは心から安心してしているからできることです。子どもたちの表現を見ていると、本当に安心して表現していました。お家の方の前に出て、写真を撮りやすくするぐらいの余裕もあり、日頃の先生との信頼関係がたっぷりあったことが伺えます。

5歳児は、少し難しいことにチャレンジし、それを見てほしいと思うようになります。遊びの中で、自分で“こうなりたい”“これを見てもらう！”と少しずつ思うようになる時期でもあります。個人差はありますが、目標を決めてそれに取り組むようになるのは、6歳ごろからと言われています。ですので小学校では“今月のめあて”というものがありますが、幼稚園の発達としては、そのような設定はしません。ですが、“遊び”の中で少しずつチャレンジする姿が見られてくるので、運動会ではチャレンジというものに取り組んでいます。子どもたちの実態と個々の発達を考え、そして、さらに自信をもてるよう、運動会で様々なことに取り組みますが、本当に素敵な姿を見せてくれました。とても頼もしい姿でした。



天王寺動物園への園外保育！

とてもいい天気の中、たっぷり動物を見た子どもたちでした。白熊、ライオン、キリン、カバなど、たくさん歩いて楽しみました。

園外保育のねらいは、動物を見ることもありますが、マナーを守ってみんなで電車に乗ることや、公共の場での過ごし方など様々です。電車の中では、静かにまた、フラフラしないように、少し足を広げて立つことなど、それらも含めて園外保育です。

うたごえひびけなにわっこ

11月5日に大阪市立幼稚園51園の5歳児が集まって、音楽会が開催されます。重要文化財の中央公会堂で開催されますが、コロナで5年、実施できませんでしたが、昨年度から再開されました。51園の園長がずっと綿密な計画をたて、一人一人がしっかり保護者から見えるように人数の調整と立つ位置など印を準備しています。その期待を背負っている子どもたちは真剣そのもの！しっかり取り組んでいます！



園外保育 延期では…

雨天のため、プレイルームで遠足ごっこをしました！これも楽しかったです。シートを広げてみんなでご飯もたまには素敵ですね！

園外保育（四天王寺）

四天王寺に園外保育へ行ってきました！五重塔や仁王像など見て、子どもたちはその口を真似ています。口の形の違いに気付けるように声をかけたり、五重塔の屋根を数えたり、先生は園外保育中、ずっと子どもたちに話しかけています。

長い距離もしっかり歩き、電車に乗ることもとてもスムーズになってきて、経験を重ねるとこんなに頼もしくなるのかと、驚いています。